

「渥美半島道路」 早期実現へ期待

田原の国道259号沿いに看板

渥美商工会など設置

田原市宇津江町の国道259号(県道2号)沿いに「渥美半島道路早期実現」の看板が完成した。

国と県の「広域道路ネットワークワーク計画」に、渥美半島道路が構想路線として位置付けられたことを受け、渥美商工会と東三河法人会渥美支部が8月上旬に設置した。豊橋市、田原市街方面から渥美地域へ向かう際に見える。

渥美商工会の森下直樹会長は、以前から早期実現市民の会を中心に要望活動をしてきたことが芽吹いたとして「地域にとつて非常に大きな一歩。」

今後、現実のものとしていくにはまだまだ時間がかかりますが、地域住民の方々とともに盛り上げていきたいと思っています」とコメントしている。

渥美半島道路が実現することで、高速道路から1時間半以上かかる伊良湖岬周辺などへの交通アクセスが改善される。観光や物流のほか、救急医療や災害時の緊急車両の通行など、地域にとって多くのメリットがあり、期待されている。

【岸侑輝】

「渥美半島道路早期実現」の看板(提供)

渥美半島道路 早期実現

渥美商工会・東三河法人会渥美支部

